

## は じ め に

昨年は救急出動件数が過去最多を記録し、救急需要の増加が一層顕著となりました。予防救急の普及啓発や、増加の一途をたどる救急出動への対応など本組合の活動においても多くの課題が顕在化しています。また、本年2月には岩手県大船渡市で発生した大規模な林野火災に際し、緊急消防援助隊福島県隊として本組合からも延べ18隊72名を派遣するなど地域を越えた活動に従事しました。林野火災は全国的に大規模かつ長期の消火活動が求められる事例が目立ち、改めて地域の備えや広域的な関係機関との連携の重要性が認識されました。

これらを踏まえ、近年複雑化・激甚化する災害への対策を強化し、住民の皆様が安全に安心して暮らせるまちづくりのため、本組合ではデジタル技術及び蓄積された貴重なデータを積極的に活用し、消防DXの推進を図り、より効率的で迅速な消防行政の運営を目指してまいります。また、住民の皆様及び関係機関との連携を深め、一層努力してまいります。

本組合は住民の皆様を支えられて半世紀。消防を取り巻く環境は時代とともに変化する中で、管内住民の皆様の尊い命と財産を守るという消防の責務は変わりません。引き続き、次の50年へ向けて「いのちと心を 未来につなげる消防」を目指してまいります。

この年報は、令和6年中の郡山地方広域消防組合の現勢及び消防統計を記録したものです。

なお、火災・救急・救助等の統計は暦年とし、その他の業務については原則会計年度で収録しております。

令和7年9月

郡山地方広域消防組合